※令和４年度以降入学生用

学校番号	110

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現　Ⅱ	２	第２学年	教科書『Genius English Logic and Expression Ⅱ』 副教材『基礎と発展　英語構文ワーク１００』

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現　Ⅱの授業では、1年次の学習内容をもとに、それを発展させ、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の力をつけることを目指します。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識し、繰り返し練習・定着させることを大切にして学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候・時間・物の値段など日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、何が話題とされているかを理解し自分に必要な情報を聞き取ることができる。	２５０語程度の英文を文脈から未知語を推測し、各パラグラフの展開を理解することができる。 簡単な英語で表現されていれば、必要な情報を見つけ出すことができる。 OBW starter, MMR Beginner を読み続けることができる。	日常的なあいさつができ前もって準備した上で、身の回りで起こったことや経験したことなどについて簡単なやりとりをすることができる。	絵、写真など視覚的補助を利用しながら、前もって準備したうえで簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and, but, because などで文と文をつないで、まとまりのある文章を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	観点：英語の特徴やきまりに関する事項，パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 実施方法：定期考査、小テスト、教科書の文法演習や副教材の問題などへの取り組み状況	観点：コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，多様な語句や文を用いて，論理の展開や構成を工夫しながら詳しく書いたり、話して伝えている。 実施方法：定期考査、パフォーマンス課題（話すこと[やり取り]，話すこと[発表]），ライティング課題	観点：外国語の背景にある文化に対する理解を深め，相手に配慮しながら，主体的に英語を用いて、書いたり、話して伝えようとしている。 実施方法：授業中のペアワークやグループワークへの参加状況、各 Unit の最後にある言語活動への取り組み状況
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Part Ⅰ Constructing a Sentence Unit 1 What Country Do You Want to Go To?	聞くこと	a: 行きたい国を紹介する文章を聞いて、理解できる。 b: 行きたい国について，その国の説明や行きたい理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 行きたい国について，その国の説明や行きたい理由を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 英語の語順，漠然と「人々」を表す we, you など，非人称／形式主語の it，there 構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 行きたい国について，その国の説明の英文を読み、大意を把握できる。 c: 行きたい国について，その国の説明の英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと （やり取り・発表）	a: 行きたい国について，話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 行きたい国について，ペアで１分間やり取りできる。 c: 行きたい国についてペアでやり取りをし，そのやり取りを基に発表することができる。	ペアワーク
		書くこと	a: 行きたい国について，漠然と「人々」を表す we, you など，非人称／形式主語の it，there 構文を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 行きたい国についての写真を描写することができる。 c: 行きたい国について、その国の説明や行きたい理由を交えて，論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	Unit 2 Book Report	聞くこと	a: 読んだ本について述べている文章を聞いて、理解できる。 b: 読んだ本について述べている文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 読んだ本について述べている文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 受動態，無生物主語などの特徴やきまりについて理解している。 b: 受動態，無生物主語などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 受動態，無生物主語などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと （やり取り・発表）	a: ビブリオバトルの聴衆に向けて，おすすめの本について，本の内容やすすめる理由について，話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: ビブリオバトルの聴衆に向けて，おすすめの本について，本の内容やすすめる理由について，ペアで１分間やり取りできる。 c:おすすめの本について，本の内容やすすめる理由を整理して、多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 受動態，無生物主語などの特徴やきまりについて理解している。 b: おすすめの本について，本の内容やすすめる理由を整理して，まとまりのある紹介文を書くことができる。 c: クラスメートに向けて，おすすめの本について，本の内容やすすめる理由の構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	中間考査			
１学期	Unit 3 What News Are You Most Interested In?	聞くこと	a: もっとも関心のあるニュースについて述べている文章を聞いて、理解できる。 b: もっとも関心のあるニュースについて述べている文章を聞いて、適切に応答できる。 c: もっとも関心のあるニュースについて述べている文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形の特徴やきまりについて理解している。 b: 現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 気になるニュースについて，話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 気になるニュースについて，ペアで１分間やり取りできる。 c: 気になるニュースについて、多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形の特徴やきまりについて理解している。 b: 気になるニュースについて紹介する動画のナレーション原稿を書くことができる。 c: 気になるニュースについて文章の構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
１学期	Unit 4 What Do You Think about Sports?	聞くこと	a: スポーツについて意見を述べる文章を聞いて、理解できる。 b: スポーツについて意見を述べる文章を聞いて、適切に応答できる。 c: スポーツについて意見を述べる文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: スポーツについて，不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞を用い，対話の展開や構成を工夫して発表できる。 b: スポーツについて，クラスメートとディスカッションをやり取りできる。 c: クラスメートと，スポーツについて，自分の考えとその理由を述べながら、多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞の特徴やきまりについて理解している。 b: スポーツに対する意見を，理由や具体例を交えて，50 語以上で書くことができる。 c: スポーツに対する意見を，理由や具体例を交えて，構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	期末考査			
２学期	Unit 5 Must-Try Local Foods	聞くこと	a: 地元の料理を紹介する文章を聞いて、理解できる。 b: 地元の料理を紹介する文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 地元の料理を紹介する文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）の特徴やきまりについて理解している。 b: 分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: おすすめの地元の料理について，分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）を用い，論理の展開や構成を工夫して発表できる。 b: おすすめの地元の料理について，具体的なエピソードや思い出を交えて，１分間の Show & Tell をやり取りできる。 c: クラスメートに向けて，おすすめの地元の料理について具体的なエピソードや思い出を交えて，多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）の特徴やきまりについて理解している。 b: おすすめの地元の料理について，その料理の説明を交えて、写真を描写することができる。 c: おすすめの地元の料理について，その料理の説明を交えて、構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	Unit 6 Letter of Encouragement	聞くこと	a: 悩みを抱えている人に向けて，励ましの文章を聞いて理解できる。 b: 悩みを抱えている人に向けて，励ましの文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 悩みを抱えている人に向けて，励ましの文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 励ましたい相手とその人の悩みについて，意志・推量・義務・必要性を表す助動詞を用い，論理の展開や構成を工夫して発表できる。 b: クラスの生徒に向けて，励ましたい相手とその人の悩みについて，情報を整理して，発表することができる。 c: 励ましたい相手とその人の悩みについてペアでやり取りできる。	ペアワーク
		書くこと	a: 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 励ましの手紙を，相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて，50 語以上で書くことができる。 c: 励ましの手紙を，相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて，論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	中間考査			
2 学期	Part Ⅱ Constructing a Paragraph Unit 1 What Makes You Happy	聞くこと	a: 自分を幸せにするものについての文章を聞いて、理解できる。 b: 自分を幸せにするものについての文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 自分を幸せにするものについての文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 列挙する表現，比較を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 列挙する表現，比較を表す構文を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 列挙する表現，比較を表す構文を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 自分を幸せにするものについて，その内容を列挙する表現，比較を表す構文を用い，論理の展開や構成を工夫して発表できる。 b: 自分を幸せにするものについて、情報を整理して，発表することができる。 c: 自分を幸せにするものについて情報を整理して，多くの情報を含めたスピーチをやり取りできる。	パフォーマンス課題、
		書くこと	a: 列挙する表現，比較を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 自分を幸せにするもの／ことについて，具体的な説明や理由を交えて，100 語以上のパラグラフを書くことができる。 c: 自分を幸せにするもの／ことについて，具体的な説明や理由を交えて，構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	ライティング課題、
	Unit 2 Does Technology Make Our Lives Better?	聞くこと	a: 科学技術と生活について意見を述べる文章を聞いて、理解できる。 b: 科学技術と生活について意見を述べる文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 科学技術と生活について意見を述べる文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 例をあげる表現, 程度の差や変化を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 例をあげる表現，程度の差や変化を表す構文を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 例をあげる表現，程度の差や変化を表す構文を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: スマートフォンが高齢者に対しどのように役立つかについて, 例をあげる表現，程度の差や変化を表す構文を用い，論理の展開や構成を工夫して発表できる。 b: 科学技術は生活を良くするかについてのさまざまな考えを聞き，ペアで１分間やり取りすることができる。 c: 科学技術と生活の関連性についてさまざまな考えを聞き､情報を整理して，多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 例をあげる表現，程度の差や変化を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 科学技術と生活について，例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文などを用い，具体例や説明を交えて，100 語以上のパラグラフを書くことができる。 c: 科学技術と生活について意見を述べる文章を、構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
		期末考査		
３学期	Unit 3 My Personal History	聞くこと	a: 人生におけるさまざまな変化についての文章を聞いて、理解できる。 b: 人生におけるさまざまな変化についての文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 人生におけるさまざまな変化についての文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 順序立てて述べる表現, 時を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 順序立てて述べる表現，時を表す構文を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 順序立てて述べる表現，時を表す構文を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 健康問題の解消策について，順序立てて述べる表現，時を表す構文を用い，論理の展開や構成を工夫して発表できる。 b: 部活に所属することについて, ペアで１分間やり取りすることができる。 c: 部活に所属することについて情報を整理して, 多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 順序立てて述べる表現，時を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 自分自身のこれまでについて，成長の過程や変化を交えて，100 語以上のパラグラフを書くことができる。 c: 自分自身のこれまでについて，成長の過程や変化を交えた文章を、構成を組み立て、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	Unit 4 City or Country?	聞くこと	a: 都会と田舎，それぞれの生活についての文章を聞いて、理解できる。 b: 都会と田舎，それぞれの生活についての文章を聞いて、適切に応答できる。 c: 都会と田舎，それぞれの生活についての文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト

※令和４年度以降入学生用

		話すこと（やり取り・発表）	a: 都会と田舎，それぞれの生活について，対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文などの形式を用い，対話の展開や構成を工夫して発表できる。 b: 都会と田舎，それぞれの生活について，ペアで 1 分間やり取りすることができる。 c: 都会と田舎，それぞれの生活についての意見を聞き，情報を整理して，多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 都会と田舎のどちらに住むべきかについて，説得力のあるポイントを交えて，ディスカッション原稿を書くことができる。 c: 都会と田舎のどちらに住むべきかについて，説得力のあるポイントを交えて，100 語以上のディスカッション原稿を書こうとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
３学期	Unit 5 Environmental Problems	聞くこと	a: 地球温暖化が及ぼす影響について意見を述べ合っている文章を聞いて、理解できる。 b: 地球温暖化が及ぼす影響について意見を述べ合っている文章を聞き、適切に応答できる。 c: 地球温暖化が及ぼす影響について意見を述べ合っている文章を、要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文を用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文を用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 環境問題について，結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文を用い，対話の展開や構成を工夫して発表できる。 b: 地球温暖化が及ぼす影響について，ペアで 1 分間やり取りすることができる。 c: もっとも関心のある環境問題について，情報を整理して，多くの情報を含めたスピーチを発表できる。	ペアワーク
		書くこと	a: 結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文の特徴やきまりについて理解している。 b: 環境問題とその解決策について，説得力のある説明を交えて，100 語以上のパラグラフを書くことができる。 c: 環境問題とその解決策について，説得力のある説明を交えて，100 語以上のパラグラフを書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度